

☆第30回 学年朝礼

3月13日(木)の学年朝礼では初めに4名の生徒スピーチ、前期図書委員会委員長から多読賞の表彰がありました。そのあと、2組学級担任より「卒業式に向けて」のお話がありました。

「MBTIについて」

1組

みなさんは MBTI を知っていますか？

MBTI とは簡単に言うと性格診断テストのことです。診断を受けることで自分の性格タイプや強み、弱みを理解することができます。また、自分や周りの人の性格を把握することによって人とのコミュニケーションが活発化し、より良い関係性を築けるきっかけにも繋がります。そこで私は、最も多い MBTI が気になったので調べてみました。ランキングで紹介します。

まず第3位から！第3位は INTP 論理学者です。INTP は論理的な思考や分析力に長けた頭脳派です。全国に約 7.2%ほどいます。次に第2位です。第2位は ENFP 運動家です。ENFP は創造力や共感力に優れ、自由奔放な性格の持ち主です。全国に約 14%います。そして第1位は INFP 仲介者です。INFP は理想主義的で感受性が豊かかつ、他人に共感する力を持っています。日本人の 16%が INFP です。自分の MBTI が気になった人は簡単に診断できるのでやってみてください。

「ドーパミンについて」

2組

皆さんは、楽しいことをしていると「あっという間に時間が過ぎてしまった」と感じたことはありませんか？この現象は、私たちの脳内で分泌される神経伝達物質、ドーパミンによるものです。

ドーパミンは、私たちが「楽しい」や「嬉しい」など、ポジティブな感情を抱いている時に分泌されます。この物質は、脳の報酬系を活性化させ、気分を良くします。嬉しいと感じることや楽しいことに没頭していると、脳は、ドーパミンを分泌させる瞬間に集中するので、時間を意識することが少なくなり、結果的に時間が「あっという間に過ぎた」と感じるのです。逆に、退屈に感じる作業や、つまらないと感じる時は分泌されるドーパミンの量が少なくなり、時間の流れがゆっくりに感じます。興味がないことなどに取り組んでいると、時間を意識しやすく、その結果、「時間の流れが遅い」と感じるのです。

皆さんも振り返ってみれば、この3年間で「あっという間だった」と感じるのではないのでしょうか。それは、充実して楽しい時間を過ごせた証拠です。残りの中学校生活も、ぜひ楽しい思い出をたくさん作って、充実した時間を過ごしてください。

「絵しりとりについて」

3組

みなさんは絵しりとりをしたことはありますか。絵しりとりとはじぶんで絵をかいてしりとりをする遊びです。小さい子供から高齢者の方までたくさんの人に親しまれています。私が絵しりとりについて調べようと思った理由は友達と絵しりとりをしてその楽しさに気づいたからです。

そんな絵しりとりをした時の効果について話していきます。絵しりとりをすると記憶力や思考力が育てられるそうです。前の人がかいた絵がなんなのか想像したり、自分が描こうと思ったものの姿をイメージして表現したりするので普通のしりとりよりも難しいです。だから、頭の体操にはちょうどいいですね。そんな記憶力や思考力が育てられる絵しりとりは高齢者の人にとっても向いている遊びです。絵しりとりは難易度やアレンジがきく遊びなので認知症の予防にもつながるそうです。だから、おじいちゃんおばあちゃんになって遊ぶ時はぜひ絵しりとりを試してみてください。

「卒業式について」

3組

もうすぐで、私たちの中学校生活の大切な節目、卒業式を迎えます。僕は卒業式がどうしてできたのか気になったので調べてみました。日本の卒業式は、1872年(明治5年)に始まり、各学年で進級テストがあり、合格者に対して毎回卒業証書を授与したことが始まりとされています。そこから1895年に文部省が「1等級の標準修学期間が半年から一年へと変更」したことに伴い、就学率が上昇し、学級編成が行われるようになり、卒業式は年1回になっていったと考えられています。その後1955年(昭和30年)3月に群馬県、佐波郡島村の島小学校で、卒業式を子どもたち一人一人が作り上げる行事にしてほしいとの思いから、呼びかけが導入され今に至りました。

卒業式には長い歴史があり、時代とともに形を変えながら今の形になったことが分かりました。そして、僕たちもあと6日でこの中学校を卒業します。楽しいことや大変だったこと、いろいろな思い出があると思いますが、この学校で過ごした日々は、きっとこれからの人生の支えになるはずです。

卒業しても、それぞれの道で自分らしく頑張ってください！

☆来週の予定

日	曜	予 定	給食	備考
17	月	生徒朝礼 ③④卒業式予行	○	給食はランチルームです。
18	火	⑤⑥前日準備	○	
19	水	卒業式 9:30登校	×	

☆広島校外学習に行ってきました

6日(木)～7日(金)広島校外学習に行ってきました。歴史と平和について深く学ぶ貴重な2日間となりました。

1日目は宮島に行き、厳島神社の見学をし、海に浮かぶ朱色の大鳥居や歴史ある神社の美しさを堪能しました。2日目は平和祈念式典を行い、その後広島平和記念資料館で学習しました。被爆の実態を知り、戦争の悲惨さを改めて実感しました。また、被爆者の方のお話を聞き、平和の大切さを考える機会となりました。



☆救急救命講習会

10日(月)東京慈恵会医科大学附属病院の先生をお招きし、救命救急の意義や基本的な技能について学びました。講習では、心肺蘇生トレーニングツール「あっぱくん」を使った胸骨圧迫の練習に加え、AEDの使い方も体験しました。生徒からは「救命活動を行う勇気を出したい」「いざというときに人を助けられるようにしたい」といった感想が多くありました。

最後に、お礼の言葉を前期保健委員会委員長が伝え、講習を締めくくりました。

「お礼の言葉」

本日はお忙しい中、救急救命法を教えていただきありがとうございました。救急車が来るまでの行動がいかにかんがいがとてもよくわかりました。

私は去年、田町駅で男の人が倒れていたのを見たことがあります。周りは心肺蘇生を行っていたり、AEDを持ってきたりしていましたが、私は見て見ぬふりをしてしまいました。もし倒れた人が家族や友達だったら、私は率先して助けようとしたと思います。しかし、全く知らない方を助けられるほど、当時の私は知識も勇気も持っていませんでした。

3年間の講習とその集大成となる今回の講習を受けて、私は誰が私の目の前で倒れても、助けに行くことができる「知識と勇気」を持つことができました。今回の救急救命講習会で学んだことを生かすことが身近で起きないことを望みますが、もしもそんな場面に出くわした時には積極的に行動していきたいと思っています。

本日は本当にありがとうございました。



☆9年生を送る会

12日(水)9年生を送る会が開催され、在校生が心を込めて9年生の門出を祝ってくれました。会の冒頭では、美術部による壁画が披露されました。この壁画は9年生への感謝と祝福の思いが込められており、卒業式でも飾られる予定です。

続いてダンス部の発表、7年生による「栄光の架橋」、8年生による「あなたへ」の合唱が行われました。異動された先生方からのメッセージ動画や、3年間を振り返るスライドショーも上映され、生徒たちはこれまでの歩みを改めて振り返る時間となりました。9年生の部では、後輩へのメッセージ動画が流され、最後に「信じる」の合唱を披露しました。3年間の成長を感じさせる歌声が響き渡りました。

多くの人の思いが詰まった心温まる会となり、この会が卒業に向けた大切な節目となりました。卒業を間近に控えた9年生が、これまでの学びを胸にそれぞれの未来へと力強く歩いていくことを願っています。



☆模擬選挙

13日(木)、港区選挙管理委員会事務局の方をお招きし、模擬選挙が行われました。これは、選挙や政治への関心を高め、3年後に主権者としての自覚を持つことを目的としています。模擬選挙では、各学級から1人ずつ計3人が候補者となり、それぞれ演説を行いました。生徒たちは演説を聞いたうえで投票を行い、選挙の流れを実際に体験しました。

最後に、お礼の言葉を代表生徒が伝えました。今回の経験を通して、選挙の意義を理解し、将来社会の一員として主体的に考え、行動する力を育てていきたいと思います。

「お礼の言葉」

今日は講習と貴重な体験をありがとうございました。

公民の授業で投票の仕組みについて学びましたが、今日は『選挙の種類』や『投票の流れ』など授業では学べないことを知ることができました。

私たちは3年後、有権者になります。投票をするときに今日学んだことを思い出し、有権者として日本の未来を決めるという自覚を持って投票しようと思います。